

2015年3月16日

各位

小野薬品工業株式会社

台湾におけるリマプロスト アルファデクスの
開発・販売に関する契約締結についてのお知らせ

小野薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：相良 暁、以下「小野薬品」）と中国化学製薬（本社：台湾台北市、取締役会長兼社長：王 勳聖、以下「CCPC」）*³ は、小野薬品が保有する経口プロスタグランジンE₁誘導体制剤リマプロスト アルファデクス*¹（日本における製品名：オパールモン[®]錠5 μ g、以下「リマプロスト」）について台湾における開発・販売に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

小野薬品は、本契約に基づき、台湾における腰部脊柱管狭窄症*²を適応としたリマプロストに関する独占的な開発・販売権をCCPCに許諾します。

CCPC は、台湾においてリマプロストの開発を行うとともに、承認取得後は販売を行います。なお、上市後、CCPCは小野薬品に対して売上に応じたロイヤルティを支払います。

小野薬品とCCPCは、今回の提携を通じ、台湾において未だ有効な治療薬が存在しない腰部脊柱管狭窄症の患者さんに、一日も早くリマプロストを届け、治療に貢献したいと考えています。

*1：リマプロスト アルファデクスについて

リマプロスト アルファデクスは、末梢血管拡張による血流量増加作用および血小板凝集抑制作用を有する経口プロスタグランジンE₁ 誘導体制剤です。本剤は、1988 年に「閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの虚血性諸症状の改善」の効能・効果で製造承認を得て、2001 年に「後天性の腰部脊柱管狭窄症（SLR 試験正常で、両側性の間欠跛行を呈する患者）に伴う自覚症状（下肢疼痛、下肢しびれ）および歩行能力の改善」の効能・効果が追加されています。

*2：腰部脊柱管狭窄症について

腰部脊柱管狭窄症は、特に高齢者に多く発症し、主に加齢による骨変化（椎間関節や椎骨の変形）や脊柱管の内壁を被う靭帯の肥厚などが原因で腰部脊柱管の内腔が狭くなり、脊柱管の中を通っている馬尾神経に栄養を供給する血管の血液循環が悪くなり神経機能が障害される疾患で、下肢の疼痛やしびれにより歩行が困難（間欠跛行）になることが多いと言われています。

*3：中国化学製薬について

中国化学製薬は1952年に設立し、技術革新、研究開発、製造、医薬品産業のサービス向上に努めています。設立以来、中国化学製薬は人および動物向けの医薬品とヘルスケア製品の開発において多大な進歩を遂げています。すべての病院と家庭で幅広く使用されることで、先進的な医薬品とヘルスケア製品が健康増進と生活の質の向上に貢献しています。

自社製品の安定的な供給に加えて伝統的な製薬企業から健康サービス企業への変革を進め、国内外の提携企業と共に、台湾の医薬品産業により良いソリューションを提供することに取り組んでいます。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

小野薬品工業株式会社 広報部

TEL：06-6263-5670

FAX：06-6263-2950